

	<h1>七松小学校 学校だより</h1>	<p>令和4年度 8, 9月号 尼崎市立七松小学校 校長 中島 賀子</p>
---	--------------------------	--

☆ ホームページアドレス <http://www.ama-net.ed.jp/school/E31/>



## 2学期が始まります



こどもたちの元気のいい声が戻ってきました。やはり、学校はこどもたちがいてこそその学校だと実感します。

35日間の夏休みの間に様々なことがありました。まずは新型コロナ。夏休み前から増えてきつつあったのですが、第7波はとてつもなく大きな波になりました。8月後半には感染者数が下がってくると考えていましたが、いまだに下がらないままです。この状況で2学期を迎えることになりました。新型コロナに関しては、自分たちのできる感染対策をとりながら、学校行事等を安全に、そして、できる方向で進めていきたいと思っています。次に、異常気象。東北地方や九州地方で大雨が続きました。記録的短時間大雨情報が出され、多くの河川が氾濫して、家屋や田畑が浸水しました。台風でもないのに、恐ろしいと思いました。近畿地方は、毎日のように熱中症警戒アラートが出され、屋内でできるだけ涼しく過ごすように言われる毎日でした。9, 10月は、台風シーズンです。こどもたちの安全を第一に考えて、対応していきます。

さて、暦の上ではもう秋です。秋というと「実りの秋」という言葉を連想しますが、学校における教育活動についても同様のことが言えます。1学期は「見つける」時、2学期は「やってみる」時、3学期は「まとめる」時と考えます。1学期は多くの友だちや先生と出会い、新しい学習に取り組み始めました。その中で目標が芽生えていると思います。2学期は、目標を見定め、これまでひとりひとりが努力し、蓄えてきた力をさらに高め、思い切りやってみる時期です。また、学校での行事も多く計画され、これまで以上に時間が経過するのを早く感じる時期です。だからこそ、こどもたちが1日1日の学習活動や学校生活を着実に歩み進めていくことが大切となります。そして、そのためには、学校がこどもたちにとって「楽しく安心して生活できる場」でなくてはなりません。教職員一同、今まで以上にこどもたちと向き合っていきたいと考えています。保護者・地域の皆様にも、より一層のご支援・ご協力をよろしくお願いいたします。